

組織拡大に向けて一致団結!

～単組定期大会・定期総会開催～

4月26日の田布施単組の定期総会を皮切りに、各単組で定期大会・定期総会が開催されています。

定期大会・定期総会では、新しい執行体制のもとで今年度の活動方針が提案され、活発な協議の後に承認されました。組織の拡大、教育環境・生活環境の整備、資質の向上に向けて、各単組の本格的な活動がスタートしています。

各単組の協議の中で、「勤務時間のパソコンでの記録」や「部活動指導員の状況」、「土曜授業の実施」等に関する質問があり、各単組の執行部から回答が行われました。県教連事務局としても、各単組で協議された内容を現場の声としてまとめ、7月25日の県教委交渉や8月29日の専門部交渉でしっかりと伝えていきます。

また、組織の拡大について、勧誘用チラシや加入ハガキの様式等に関する様々な意見が出されました。会員の皆様からいただいた意見を生かし、現場での勧誘活動が行いやすくなるように工夫をしていきます。

なお、7月11日現在での新規加入者は17名(新規採用者の加入は9名)で、例年(新採用者の加入は9名)に比べて非常に少ない状況です。この定期大会・定期総会を機に、各単組においては、行事や研修会等を利用しての勧誘活動、また、各分会においては、分会訪問の企画や未加入者への声かけ等、御協力をお願いいたします。事務局としても、加入拡大キャンペーンや分会訪問サマーキャンペーン等の企画を周知し、積極的に勧誘活動を行います。

本年度の県教連スローガンにもありますように、会員全員の1活動を積み、大きな成果(組織拡大)を生み出しましょう。



発行
山口県教職員団体連合会
代表者 島村 暢之
編集人 田中 元晴
山口市大手町教育会館内
電話 (083) 922-2049番
FAX (083) 921-0907番
E mail:
kyoren@orange.ocn.ne.jp
ホームページ
http://www.kenkyouren.com



長門市教職員連盟 定期総会 (5月26日)



光市教職員団体 定期総会 (6月9日)



平生町教職員組合 総会 (6月16日)



下関市教職員連合会 定期総会 (6月24日)



岩国市和木町教職員連盟 定期総会 (6月24日)

情熱
委員長のあいさつや参加者の真剣な表情から、今年度の活動に対する意気込みや情熱が伝わってきます。



田布施町教職員団体 定期総会 (4月26日)



柳井市教職員団体 定期大会 (6月23日)



山口市教職員団体 定期大会 (6月24日)

団結
会員同士、分会同士がつながり、単組の団結となります。単組の団結は県教連の大きな力になります。会員全員が団結して頑張っていきましょう。



周防大島町教職員団体 定期総会 (4月28日)

今年の活動方針に対して、会員の皆様からたくさんの意見が出されました。また、各分会の現状についても紹介されました。出された意見を今後の交渉活動に生かします。



山陽小野田市教職員連盟 定期総会 (5月10日)



下松市教職員団体 定期総会 (6月9日)



宇部市教職員連盟 総会 (6月24日)

英知



周南市教職員連合会 定期総会 (7月1日)



防府市教職員組合 定期総会 (7月1日)

県教連の活動について語る! 村岡山口県知事との懇談!

6月22日、山口県庁において、村岡 嗣政知事と懇談を行いました。下関市で開催される教育研究全国大会(山口大会)について、開催趣旨や分科会・記念講演等の内容について、資料をもとに説明しました。村岡知事は「教育に携わる大きな大会が山口県で開催されることに歓迎の意を示されました。」

その後、働き方改革の話題になり、村岡知事から、教職員の仕事量や年休の取得状況等が取り上げられました。そこで、現場の教職員が学力向上に取る取組や細やかな評価のため日夜頑張っていること、保護者や地域への対応、コミュニケーション・スキルに関わる会議や連絡、調整等で、時間外勤務をした実態を伝える必要があり、また、次期学習指導要領の実施に向けた移行期間に、更なる業務の増加が予想されることも併せて伝えました。



島村委員長の話を耳を傾ける 村岡県知事

年休の取得状況については、長期休業であっても行事や研修等なかなか年休を取れない現状があることを説明しました。村岡知事からは、「教職員の勤務実態も踏まえ、働き方改革をしっかりと進めていきたい。」との力強い言葉がありました。

私たちが県教連が、現場の声を集めて教育環境や勤務条件の改善に取り組んでいる団体であることが理解していただけたこと、また、有意義な懇談となりました。